

ここには、亡くなった方の本籍地を書いていただきます。それぞれに、本籍地が異なる場合は、記載された一族代表者の本籍地をお願いします。

※申請書は、同じ内容で2枚必要となります。
(公印捺印の後に証明書となります。もう1枚は市役所で保管する分です。)

改葬許可申請書 (正副2枚提出)

- 1. 死亡者の本籍 ▶ 福岡県 八女市 ○×△605 番地
- 2. 死亡者の住所 同 上 番地

亡くなった時のお住まいだった場所です。

死亡者の氏名	性別	死亡年月日	埋火葬年月日	埋火葬の場所	申請者との続柄
八女 太郎	男	明治 35 年 9 月 20 日	明治 35 年 9 月 21 日	八女市	曾祖父
八女 みちこ	女	大正 2 年 11 月 3 日	大正 2 年 11 月 5 日	久留米市	祖母
八媛 姫子	女	昭和 25 年 4 月 3 日	昭和 25 年 4 月 4 日	八女市	縁故者
以下余白					

現在納めてある場所です。

死亡時に火葬もしくは、埋葬された場所です。

申請される方から見ての関係です。

- 3. 改葬の理由 移転のため 他に理由が無ければ、このままで結構です
- 4. 改葬前の場所 ▶ 福岡県八女市 ○○123 (八女家納骨堂)

- 5. 改葬後の場所 ▶ ◎◎県△△市のぞみ町2丁目1-2 (霊園名 のぞみ寺祖廟)

新たに納骨して頂く場所です。

上記のとおり墓地改葬をしたいので、許可くださるよう申請します。

令和○○年△△月××日

申請人 住所 八女市本町647番地
 氏名 八女 一郎
 電話 0943-23-1462

八女市長 簗 原 悠太郎 様

上記申請の件、許可する。

福岡県八女市長 簗 原 悠太郎

令和	年	月	日
許可第			号

※この改葬許可申請については、基本的にお骨を移動させる前の申請です。この許可書と共に新しい墓地・納骨堂の管理者へお骨を納めて頂く事となります。分骨の場合は、この申請は必要ありません

※この証明書は1通で結構です。

証明書

申請書に書いた筆頭者をお願いします。

別紙申請書記載八女 太郎他2柱の遺骨を当八女家納骨堂に埋葬してあることを証明する。

現在納めてある納骨堂の名前です。

筆頭者を差し引いた人数です。

令和 年 月 日

住所

管理人

行政区長

管理人・行政区長
どちらか片方での
証明で結構です。

町内で管理して
ある場合は、行政
区長による証明
個人もしくは共同
団体・宗教法人に
あっては、その代
表する方の証明

※住所欄は管理人
もしくは行政区長
の住所となります。

記載方法など不明な点がございましたら、八女市役所または各支所へ電話でお尋ねください。

八女市役所	環境課	生活環境係	2 3 - 1 4 6 2
黒木支所	市民生活福祉課	生活福祉係	4 2 - 1 4 6 3
立花支所	市民生活福祉課	生活福祉係	2 3 - 4 9 3 3
上陽支所	市民生活福祉課	市民生活福祉係	5 4 - 2 2 1 8
矢部支所	市民生活福祉課	市民生活福祉係	2 4 - 9 1 4 2
星野支所	市民生活福祉課	市民生活福祉係	5 2 - 3 1 1 3

改葬許可申請書

1. 死亡者の本籍

番地

2. 死亡者の住所

番地

死亡者の氏名	性別	死亡年月日	埋火葬年月日	埋火葬の場所	申請者との続柄

3. 改葬の理由

移転のため

4. 改葬前の場所 福岡県八女市

(霊園名)

5. 改葬後の場所

()

上記のとおり墓地改葬をしたいので、許可くださるよう申請します。

令和 年 月 日

申請人 住所
氏名
電話

八女市長 簗原 悠太朗 様

上記申請の件、許可する。

福岡県八女市長 簗原 悠太朗

令和 年 月 日
許可第 号

改葬許可申請書

1. 死亡者の本籍

番地

2. 死亡者の住所

番地

死亡者の氏名	性別	死亡年月日	埋火葬年月日	埋火葬の場所	申請者との続柄

3. 改葬の理由

移転のため

4. 改葬前の場所 福岡県八女市

(霊園名)

5. 改葬後の場所

()

上記のとおり墓地改葬をしたいので、許可くださるよう申請します。

令和 年 月 日

申請人 住所
氏名
電話

八女市長 簗原 悠太朗 様

上記申請の件、許可する。

福岡県八女市長 簗原 悠太朗

令和 年 月 日
許可第 号

証 明 書

別紙申請書記載
遺骨を当
あることを証明する。

他 柱の
に埋葬して

令和 年 月 日

住所 _____

管理人 _____

行政区長 _____